

■ 公益財団法人 J F E 2 1 世紀財団 技術研究助成一覧／2026年度

【鉄鋼技術研究】

	氏名	ふりがな	所属	役職	研究タイトル
1	岩本 剛	いわもと たけし	広島大学大学院先進理工系科学研究科	准教授	統合AI解析による積層造形鉄基合金の形状記憶トレーニングの最適条件設計
2	上村 源	かみむら げん	東北大学多元物質科学研究所	助教	酸化鉄(II)と有機酸を利用する電解製鉄技術の創出
3	佐藤 賢之介	さとう けんのすけ	山梨大学大学院総合研究部工学域土木環境工学系	准教授	鉄鋼スラグを活用したジオポリマー系キャパシタの蓄電特性評価
4	佐藤 尚	さとう ひさし	名古屋工業大学大学院工学研究科工学専攻	教授	その場EBSD加熱観察による高速表層巨大ひずみ加工鉄鋼材料の再結晶機構究明
5	Rishabh Shotri	リシャブ ショートリ	大阪大学接合科学研究所ニューノーマルものづくりコンソーシアム室	特任研究員	非溶融接合：次世代固相スポット抵抗接合における鋼板めっき層を考慮した動的電気抵抗モデルの構築
6	陳 達徳	チェン タテ	名古屋大学大学院工学研究科材料デザイン工学専攻	助教	結晶塑性解析と粒成長解析によるIF鋼の変形・熱処理組織予測
7	土谷 博昭	つちや ひろあき	大阪大学大学院工学研究科マテリアル生産科学専攻	教授	微生物の代謝とイオンを利用した高防食性さび層の創成と安定化
8	野島 雅	のじま まさし	東京理科大学研究推進機構総合研究院	講師	鉄鋼材料における損傷初生のその場局所力学評価法の開発
9	波多 聡	はた さとし	九州大学大学院総合理工学研究院	教授	電子回折条件の調整を行わない転位三次元可視化手法の開発
10	平井 信充	ひらい のぶみつ	鈴鹿工業高等専門学校生物応用化学科	教授	鉄鋼スラグの海水浸漬時白濁挙動のバイオ表面処理による大幅低減
11	平田 弘征	ひらた ひろゆき	大阪大学大学院工学研究科マテリアル生産科学専攻	教授	難溶接鋼の適用拡大のための凝固組織制御による溶接割れ防止技術

【地球環境・地球温暖化防止技術研究】

	氏名	ふりがな	所属	役職	研究タイトル
1	秋月 信	あきづき まこと	東京大学大学院新領域創成科学研究科環境システム学専攻	准教授	促進酸化水処理用の炭素被覆マグネタイト微粒子触媒の精密かつ高効率な合成
2	榎本 有希子	えのもと ゆきこ	京都大学生存圏研究所生存圏診断統御研究系バイオマス変換分野	准教授	リグニン二量体骨格の再構築と精密分子設計による高性能熱硬化性樹脂の創製
3	荻野 博康	おぎの ひろやす	大阪公立大学大学院工学研究科	教授	ドロップインバイオ燃料を生産する大腸菌の開発
4	荻原 仁志	おぎはら ひとし	埼玉大学大学院理工学研究科	教授	CO ₂ を資源化・固定化する新規電解プロセスの開拓
5	勝部 涼司	かつべ りょうじ	名古屋大学大学院工学研究科物質プロセス工学専攻	准教授	超高効率・低コスト太陽電池応用を指向した高面内均一SiGe/Si仮想基板の開発
6	鐘ヶ江 一孝	かねがえ かずたか	京都工芸繊維大学電気電子工学系	助教	電力変換損失低減に向けた次世代パワー半導体材料ルチル型GeO ₂ の低抵抗接触形成
7	齊藤 文靖	さいとう たけやす	大阪公立大学大学院工学研究科物質化学系専攻化学工学分野	教授	廃棄シリコン粒子および亜臨界アルカリ廃液による高速水素発生
8	下条 晃司郎	しもじょう こうじろう	日本原子力研究開発機構物質科学研究センター	研究主幹	レアアース分離パターン制御に基づく高効率金属回収技術の開発
9	須田 理行	すだ まさゆき	名古屋大学大学院理学研究科理学専攻	教授	キラル FeSi によるスピン偏極電流を利用したレアメタルフリー水電解触媒の創製
10	田中 俊輔	たなか しゅんすけ	関西大学環境都市工学部エネルギー環境・化学工学科	教授	吸着誘起カチオン移動型ゲート吸着による省エネルギーCO ₂ 回収
11	平栗 健二	ひらくり けんじ	東京電機大学工学部電気電子工学科	教授	極薄DLC膜の層間絶縁による超高効率アモルファスモータの創出
12	藪下 瑞帆	やぶした みずほ	東北大学大学院工学研究科	助教	常圧CO ₂ を原料とする脂肪酸アミンのN-メチル化反応系の開発
13	山田 泰弘	やまだ やすひろ	千葉大学大学院工学研究院	准教授	超低温CO ₂ 回収用革新的炭素材料Viciazitesの高性能化技術の確立
14	吉見 泰治	よしみ やすはる	福井大学学術研究院工学系部門	教授	使用済みPETボトルを炭素源として利用できる光反応経由の機能性有機分子合成
15	渡部 弘達	わたなべ ひろたつ	立命館大学理工学部機械工学科	准教授	メタン熱分解に適した触媒構造の解明と副生炭素のDCFCへの活用